

指定管理者制度活用事業 評価シート(老人デイサービスセンター)

1. 基本事項

施設名称	川崎市井田老人デイサービスセンター	評価対象年度	平成30年度
事業者名	・事業者名 特定非営利活動法人リ・ケア福祉サービス ・代表者名 理事長 小島 喜芳 ・住所 川崎市高津区野川3850番地 木の実の物語 2F	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

2. 事業実績

利用実績	<p>①通所介護事業(通所定員 40人/日)</p> <p>年間延べ利用者数 7,681人 :定員に対する稼働率 75.0%</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>619</td> <td>650</td> <td>598</td> <td>610</td> <td>651</td> <td>593</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>700</td> <td>683</td> <td>621</td> <td>653</td> <td>618</td> <td>685</td> </tr> </table> <p>②居宅介護支援事業</p> <p>給付管理者数(平成30年3月分)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護度</td> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>管理者数</td> <td>44</td> <td>41</td> <td>16</td> <td>11</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>116</td> </tr> </table>			4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	619	650	598	610	651	593		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	700	683	621	653	618	685	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	管理者数	44	41	16	11	4	0	116										
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																		
延べ利用者数	619	650	598	610	651	593																																																		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																		
延べ利用者数	700	683	621	653	618	685																																																		
介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																																																	
管理者数	44	41	16	11	4	0	116																																																	
収支実績	<p>①通所介護事業</p> <p>(収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>69,445,201</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>5,804,880</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>40,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>75,290,081</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>42,284,628</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>5,638,885</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>1,498,013</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>49,421,526</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>25,868,555</td> </tr> </table> <p>②居宅介護支援事業</p> <p>(収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>26,284,868</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>26,284,868</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>16,892,638</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>430,485</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>792,051</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18,115,174</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>8,169,694</td> </tr> </table> <p>(収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>95,730,069</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>5,804,880</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>40,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>101,574,949</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>59,177,266</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>6,069,370</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>2,290,064</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>67,536,700</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>34,038,249</td> </tr> </table>		介護料収入	69,445,201	利用者等利用料収入	5,804,880	その他の事業収入	40,000	合計	75,290,081	人件費	42,284,628	事業費	5,638,885	事務費	1,498,013	合計	49,421,526	(収支差額)	25,868,555	介護料収入	26,284,868	利用者等利用料収入		その他の事業収入	0	合計	26,284,868	人件費	16,892,638	事業費	430,485	事務費	792,051	合計	18,115,174	(収支差額)	8,169,694	介護料収入	95,730,069	利用者等利用料収入	5,804,880	その他の事業収入	40,000	合計	101,574,949	人件費	59,177,266	事業費	6,069,370	事務費	2,290,064	合計	67,536,700	(収支差額)	34,038,249
介護料収入	69,445,201																																																							
利用者等利用料収入	5,804,880																																																							
その他の事業収入	40,000																																																							
合計	75,290,081																																																							
人件費	42,284,628																																																							
事業費	5,638,885																																																							
事務費	1,498,013																																																							
合計	49,421,526																																																							
(収支差額)	25,868,555																																																							
介護料収入	26,284,868																																																							
利用者等利用料収入																																																								
その他の事業収入	0																																																							
合計	26,284,868																																																							
人件費	16,892,638																																																							
事業費	430,485																																																							
事務費	792,051																																																							
合計	18,115,174																																																							
(収支差額)	8,169,694																																																							
介護料収入	95,730,069																																																							
利用者等利用料収入	5,804,880																																																							
その他の事業収入	40,000																																																							
合計	101,574,949																																																							
人件費	59,177,266																																																							
事業費	6,069,370																																																							
事務費	2,290,064																																																							
合計	67,536,700																																																							
(収支差額)	34,038,249																																																							
サービス向上の取組	<p>○環境の良さ、設備面の整備と評判の良い食事サービスで高評価を受けている。 施設全体がゆったりとした広いスペースとなっており、緑に囲まれ四季の移り変わりを感じられ、採光が十分に考慮された環境は、既存の利用者にとっても非常に心休まるものとなっている。特に広い浴室、浴槽は、大変魅力的で、利用者は口を揃えて「環境が良くてリラックスできる」と言っている。さらに、昼食も厨房にて毎日調理した料理を提供し、質を高めた魅力的なメニューに対して、利用者やご家族はもとより、ケアマネジャーや病院関係者の話題にのぼるほどの高い評価を得ることができた。</p> <p>○井田病院と隣接していることにより、訪問看護等他機関多職種との連携により、井田病院を退院した患者を受け入れたり情報交換を行うなど、積極的に高齢者や家族のサポーターとしての取組みを行い、利用者の社会参加や家族の介護負担の軽減に尽力している。</p>																																																							

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	10	4	8
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか			
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的にやっているか			
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	10	4	8
感染症への対策は適切に行われているか					
(評価の理由)					
各利用者の記念日などの機会にヒアリングを実施して、短期・長期の生活目標を設定した。また、家族やケアマネジャーと情報交換し希望やニーズを加味したケアプランを作成しスタッフ全員で共有。その結果、アンケート調査によると90%程度はニーズに応えることができた。地元ボランティアグループによる演奏会や地域の中学校生徒の職業体験など積極的に交流を図っている。感染症への対策として、塩素濃度を日々ダブルチェックで計測し徹底的な管理を行っている。また、手洗い・うがいの励行や食器やヘアブラシなども定期的に塩素消毒している。					
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	4	4
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	5	4	4
収入増加のための具体的な取組が為されているか					
適切な金銭管理・会計手続	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか	5	4	4	
(評価の理由)					
日常で使う消耗品はもちろん、コピー機のカラー印刷の数量管理および申告の厳密化等を通して職員の経費節減への意識改革を推進している。また、送迎ルートの見直しを常に行ない、走行距離を効率化し、燃料費の削減にも努めている。実際に前年度比で支出は改善している。地域ケアマネジャーとの連携強化を図り、利用者の状況報告書を頻繁に送付し、サービス内容の充実を周知することで新規利用者を獲得したり、家族から申し出の多い既存利用者の利用日増も対応している。収入についても、通所介護事業・居宅介護支援事業共に前年度比を大きく上回っている。会計処理は日々本部とダブルチェックを行い、外部の会計事務所にもデータチェックを依頼している。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
	業務改善によるサービス向上	サービス向上のための取り組みがなされているか	10	4	8
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
		業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか		10	3	6
	意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)				
		利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
(評価の理由)					
前年度と同様、利用者および家族の希望に応じて個別機能計画書を作成。柔道整復師を含む専門トレーナー、家族およびケアマネジャーと介護職員と多職種間で連携し、ほぼ全員の利用者に状態に応じた段階的な機能訓練を実施した。自宅の手すりなどの位置確認や評価も行き、自宅での運動継続も可能とした。利用者のニーズに合わせたサービスを心がけることで新規利用者の継続利用につなげた。(例「ゆっくり入浴したい」という希望の利用者には、入浴対象者の少ない曜日やすずめた結果、入浴以外の活動にも積極的に参加してもらえるようになり、さらに利用日を増やすことにつなげた。) 「失禁者ゼロ」や「忘れ物ゼロ」などのテーマを設けて、日々業務改善を心がけている。失禁対策として、毎月失禁ゼロの目標日数を設定し、毎日排泄担当リダー・サブを中心に過去に失禁のみられた利用者を定期的な排泄に誘導している。利用者の清潔保持に対するスタッフの意識がより高まり、利用者ご家族から自宅での失禁も少なくなったと評価を得ている。					

組織管理体制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
		再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	10	3	6
		安全・安心への取組	5	4	4
	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)				
コンプライアンス	事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か	5	4	4	
	実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。				
コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3	
	個人情報の管理は適切に行われているか				
(評価の理由)					
<p>スペースの広さ、フロアが2つに分かれている、浴室が別階に分かれているという理由から介護職員2名加配。 職員のスクリューアップに向け、毎月一回ミーティングを実施し、毎回異なるテーマについて内部研修を行った。また、昨年度の外部研修実施回数を見直し増やしたことに より、サービスの質の向上を目指している。 年に一度職員に人事考査表を記入させて面接を行い、自己申告および客観的な評価を総合的に数値化し、スキルアップの度合によって給与・昇給に反映させること で職員のモチベーションアップを図っている。 事故の予防については、毎日帰りの送迎後に振り返りを行ない、必ずヒヤリ・ハットや、ヒヤリ・ハットまではいかないが放置すると事故につながりかねないような事象の有 無をスタッフ全員に報告させ、情報共有している。内容は軽微な連絡ミスなどにも及び、重大な事故の発生を未然に防ぐための検証を日々行っている。 事故の発生原因がはっきりしない際には、スタッフ全員立ち合いのもと、再現による検証を行って原因究明を実施している。 事務所内のデータは、施錠管理を原則とし、パソコンのデータ管理も持ち出しやウイルス感染等しないようアクセスする職員を限定し、管理を十分に行っている。 毎年、コンプライアンス遵守のテーマに沿った社内研修を行っている。</p>					
適正な施設管理	施設・設備の保守管理、清掃、警備等	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	10	3	6
		業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
		施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
		施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
		外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか			
		設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
(評価の理由)					
<p>修繕・保守点検について、ポンプ・温水ボイラー点検(井田病院庶務課主導による年2回の点検)を実施。 業務日誌・ヒヤリハットの記録・毎日の振り返りの記録・運行記録・利用者家族からの連絡等、すべてファイル化して施錠・保管している。 フロアおよび浴室、トイレの清掃・モップかけ等は毎日行っている。浴槽の清掃、濾過網の清掃は、週2回(水曜日・金曜日)行っている。 リネン類の洗濯・消毒は、週一回(必要に応じて毎日のものもあり)行っている。厨房清掃・消毒を実施。ごみ・使用済拭布等の処理は、毎日行っている。 施設・敷地内の警備・外構の植栽管理は井田庶務課管轄で行っている 施設備品は定期的にチェックを行ない、適切に整備整頓している 利用者が使用する消耗品等は補充日を記録して適切に管理を行っている。</p>					

4. 総合評価

評価点合計	72	評価ランク	B
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

指定管理者受託法人の交代により平成28年4月から運営を引き継いだ。井田病院と隣接しているという特殊性も生かしながら順調に運営している。利用者も増加し、年度を経るごとに収入増加につなげている。利用者の満足度も高い。引続き多くの方に信頼され、利用いただける施設運営を期待する。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

指導事項等なし